

森の街プロジェクト



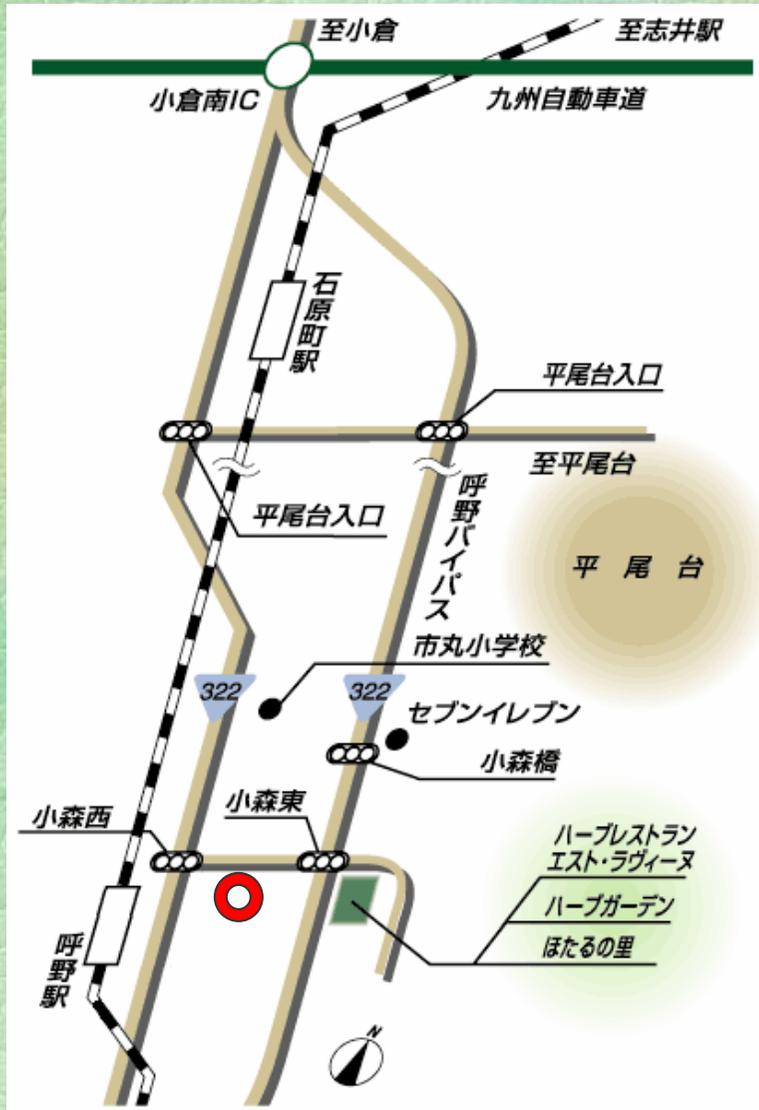
Garden Village HIRAODAI

ガーデンヴィレッジ

平尾台

賢者の土地はこうして生まれました

ロケーション



現地は平尾台のふもとにあり、田園の広がる自然性の豊かな土地で、もともとある自然の樹木が生い茂った美しい場所でした。ここに「自然性を活かした住宅地」ができないか・・・ということが、開発の出発点でした。



建築家 井上幸夫氏

賢者の土地はこうして生まれました

開発前

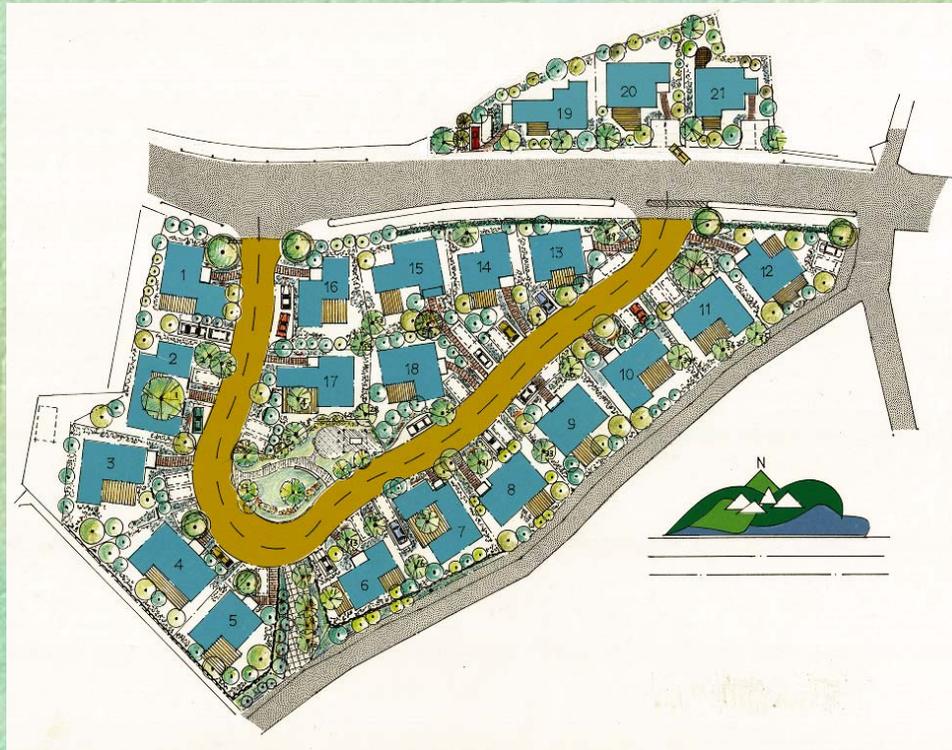


これまでの宅地造成では「ものを壊して新しく造る」ことが常識的に行われていました。この「壊す行為」を少しでも減らしたいと思い、今までとは逆の考え方を導入したわけです。環境の要素として大半に樹木があります。この土地の樹木の測量、測定を行い、プロジェクト全員で残す木を選定しました。

建築家が、保存する木を選定しました

賢者の土地はこうして生まれました

開発方針



道路は直線ではありません、宅地は長方形ではありません。

すべき樹木が決まり、樹木を生かす形で道路を通してゆくと、まっすぐな道はできません。おのずと道路は曲線を描きました。

また、通常では、宅地の広さを決め長方形に区切ってゆきます。しかし今回は、「自然の木と住宅との良い関係をいかに作るか…」といった逆の方向から宅地の形状を定めてゆきました。自然木の配置を庭木として考えたのです。

賢者の土地はこうして生まれました

3つのポイントで賢者の土地へ

協調外構

画一的な統一外構ではなく、個性を発揮しながらも自然との調和を全体との調和を図る外構計画。

- ★自生する木を生かします。
- ★自然の土地は四角くありません。
- ★街全体の景観を創ります。

成長する街並み

既存樹木とそれらを取りまく新たな植栽を、ガーデニングプランナーと住む方が、共に楽しみ、育んでいきます。

- ★5年、10年かけて、緑の環境を育成します。
- ★作り手と住む人の共同作業で育てます。

環境維持管理組合制

一般的なマンション管理組合の考え方で、グリーンプラン、そしてコミュニティを育みます。

- ★デベロッパーと住む人がグリーンプランを維持、発展。

こうして生まれた賢者の土地は認められ…



工事着手前にお客様を現地に案内しました。その時の子供たちの元気な笑顔が今でも目に浮かびます。

落ち葉を拾ったり、水たまりで遊んだり、室内に居る時とはまったく違った表情でした。子供たちがこんなに元気にいきいきできる環境は、やはり残すべきだとあらためて感じました。

そして賢者の土地は認められ、そして選ばれました

納得していただき、購入されました。



**めざしたのは
自然な心地よさと家族の絆づくり。
自然とともに生きる家。**

光と風と家族のコミュニケーションがテーマの家です。
家族が集うリビングルームは、
大きな吹き抜けから 光がふりそそぎ、
風の流れは家全体へと行き渡ります。
おおらかな空間が、家族の心にくつろぎをもたらしてくれます。
ずっと永く住んでいただきたいご夫婦の寝室は、1階のお庭向き。
水まわりへの動線もスムーズで
将来も安心して暮らせる住まいです。



19号地
白石様ご家族

■ご購入前の街の感想

▼白石様

私はこの街というのはあまり良く知らなかったんですが、展示を見に来まして、市街地からもそう距離がないし、静かで便利なところだなと思いました。

▼奥様

J Rの駅が近いということとバス停もすぐ近くにあって便利がいいかなと。自宅にすぐ帰れるし便利がいいと思いました。

■実際に住まれての感想

▼白石様

私は仕事で朝早く出て夜遅く帰ってくるんですが、帰ってくる時すごく星が綺麗だなと思ひまして。また、静かで田舎的なところですけど、街に出るのに15分位と距離もそう遠くでもないですし、不便は感じていません。私どもが一番最初にここに住み始めたのですが、次第に周りにも家がだいぶ建って、街並みもできて、ほんと景色はいいなと思っております。

▼奥様

住む前から思っていたんですけど、環境がいいというのは住んでみても感じています。平尾台の眺めも良く子供も喜んでます。やっぱり環境がいいって言うのは、みなさん口を揃えて言いますね。「別荘みたいだね」とか、そういうことも言われました。「眺めが良いのは、いいな」と言ってます。

今も、これからも、賢者の土地であり続けます

賢者の土地であり続ける3つの秘密

公共性

- ★商品の価値追求にとどまらず、公共資産の固有化・固有資産の公共化の視点から商品づくりを行います。

維持・管理のスキームを整備

- ★永住型（フリー間仕切り、高齢者・身障者対応等）が商品のベース
- ★セキュリティの確保
- ★長期維持の仕組み
- ★維持管理のための組織化とルール

環境共生

- ★人工環境と自然環境の調和、「孤住」から「集住」を目指します。

街開きから 1 年後の賢者の土地は…



この団地で当社が提案している建売住宅は…

公園を囲むように建てられた3棟の提案型建売住宅は、指定保存樹を楽しめるように設計されています。



《6号地 桜を楽しむ家》

フットパス沿いに並ぶ桜並木を家のどこからでも楽しめるように設計されています。



《5号地 桜を楽しむ家Ⅱ》

この家もフットパス沿いに並ぶ桜並木を家のどこからでも楽しめるように設計されています。



《4号地 大屋根の家》

雄大な平尾台の山々を一望できるよう、又桜並木を眺められるように設計されています。

この団地で当社が提案している建売住宅は…

「都会で失われつつある心のゆとりが生まれる街」そんな街にしたいというガーデンヴィレッジ平尾台のメインテーマに同調した住宅に仕上げております。



リビング空間は吹き抜けで開放感があり、上部の窓からは光と桜の景色を届けてくれます。



全区画90坪以上の広々とした敷地に大きなウッドデッキと広い庭で家にいながらアウトドアを楽しむことができます。



2Fホールからはこの家のシンボルツリーであるクスノキを借景として楽しむことができます。

《6号地 桜を楽しむ家》より